

広島県感染症発生動向月報

〔広島県感染症予防研究調査会〕
 (令和6年10月解析分)

◎ 今月のトピックス

■ 涼しい秋の季節も野外ではダニ類媒介感染症に注意しましょう

- ダニ類媒介感染症とは、病原体を保有するマダニやツツガムシに咬まれることによって起こる感染症のことです。
- 発生時期は、マダニの活動が活発になる春～秋及び、ツツガムシが孵化する秋～初冬（降雪のある地域では春～初夏にも発生する）に多くみられます。
- 過ごしやすい秋を迎え、農作業、アウトドアレジャー、山菜採り等でマダニ等と接触する機会が増えますので、マダニやツツガムシに咬まれない対策を徹底しましょう。

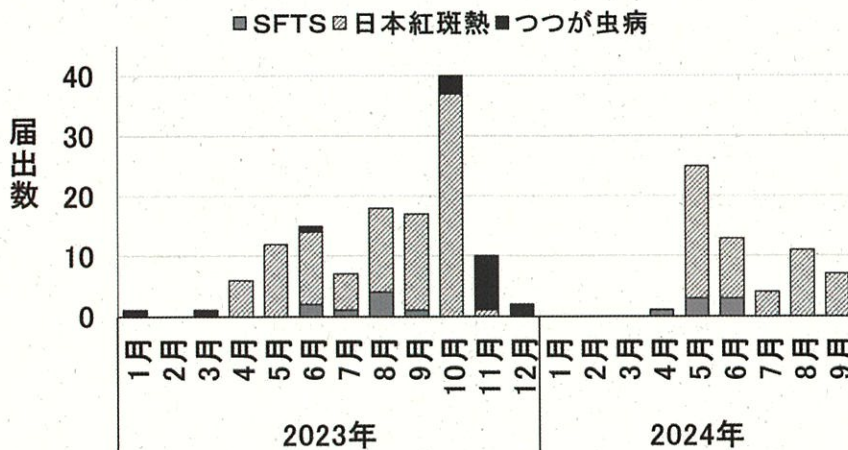
感染症名	媒介生物	病原体	潜伏期間 (日数)	症状		治療薬
				初期症状	特徴	
重症熱性 血小板減少症候群 (SFTS)	マダニ	SFTS ウイルス	6~14	倦怠感 悪寒 急な発熱 (38~40℃)	発疹 (日本紅斑熱、つつが虫病) 発熱の後にやや遅れて、体幹部や四肢に米粒大~小豆大の紅斑が出る (痛み・かゆみはない。日本紅斑熱の場合は、手のひらに見られることもある)	主に 对症療法 (※)
日本紅斑熱		日本 紅斑熱 リケッチア	2~8		刺し口 衣服に隠れた皮膚の柔らかい部分にある場合が多く、「かさぶた」が形成される (つつが虫の刺し口のかさぶたは、日本紅斑熱より大きくわかりやすい)	
つつが虫病	ツツガムシ	つつが虫病 リケッチア	5~14		消化器症状 食欲不振、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢など その他の症状 頭痛、筋肉痛、リンパ節腫脹など	

※令和6年6月ファビピラビル製剤承認。(使用できない場合もあるため、医療機関又は医師にご相談ください。)

■ マダニやツツガムシに咬まれないためにできること

- ・ 野外活動時は、長袖、長ズボン、帽子、靴 (サンダル等は避ける)、手袋を着用しましょう。
- ・ シャツの袖口は手袋の中に、ズボンの裾は靴下や靴の中に入れ、首にタオルを巻く等、マダニ等が入り込めないようにしましょう。
- ・ 野外活動後は、着用していた衣服は野外ではたき、入浴時等にマダニ等が体に付いていないかを確認しましょう。

ダニ媒介感染症の月別発生状況 (広島県)



2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和 6年9月分(令和6年9月2日～令和6年10月6日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	104	0.18	0.62	↗	11	ヘルパンギーナ	77	0.21	0.60	↘
2	新型コロナウイルス感染症(covid-19)※1	1,829	3.14		↓	12	流行性耳下腺炎	6	0.02	0.06	
3	RSウイルス感染症	109	0.30	1.36	↓	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	咽頭結膜熱	96	0.26	0.27	→	14	流行性角結膜炎	69	0.73	0.48	↗
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	659	1.80	0.73	↗	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	感染性胃腸炎	944	2.57	2.64	↗	16	無菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
7	水痘	30	0.08	0.10	↗	17	マイコプラズマ肺炎	247	2.47	0.04	↗
8	手足口病	1,202	3.28	0.97	↓	18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	5	0.01	0.07		19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.01	
10	突発性発しん	84	0.23	0.33	→	※1 第19週(5/8～)からの数値です。					

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和 6年 9月分(9月 1日～9月 30日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	69	3.14	3.16	↗	24	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	67	3.19	3.57	→
21	性器ヘルペスウイルス感染症	19	0.86	0.97	↗	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0.10	0.15	
22	尖圭コンジローマ	17	0.77	0.69	↗	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	2	0.10	0.00	
23	淋菌感染症	20	0.91	1.23	↗	※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

急増減疾患!! (定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患	なし
○急減疾患	新型コロナウイルス感染症 (covid-18) (8.88 → 3.14)
	RSウイルス感染症 (0.73 → 0.30)
	手足口病 (6.73 → 3.28)

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患, 月報対象7疾患)について, 県内177の定点医療機関からの報告を集計し, 作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1, 2	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～26	
定点数	43	73	19	22	20	177

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況 【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	16	結核(16)〔西部保健所(2)、東部保健所(4)、北部保健所(1)、広島市保健所(4)、呉市保健所(1)、福山市保健所(4)〕
三類	8	腸管出血性大腸菌感染症(8)〔西部保健所(1)、西部東保健所(1)、広島市保健所(4)、呉市保健所(1)、福山市保健所(1)〕
四類	11	レジオネラ症(4)〔広島市保健所(2)、呉市保健所(1)、福山市保健所(1)〕
		日本紅斑熱(7)〔東部保健所(5)、福山市保健所(2)〕
		アメーバ赤痢(1)〔西部東保健所(1)〕
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(1)〔西部保健所(1)〕
五類	39	急性弛緩性麻痺(1)〔福山市保健所(1)〕
		急性脳炎(1)〔広島市保健所(1)〕
		侵襲性肺炎球菌感染症(2)〔広島市保健所(1)、福山市保健所(1)〕
		播種性クリプトコックス症(1)〔東部保健所(1)〕
		梅毒(24)〔西部保健所(2)、西部東保健所(2)、広島市保健所(13)、呉市保健所(1)、福山市保健所(6)〕
		百日咳(8)〔西部保健所(1)、広島市保健所(7)〕